

## つながりを力に、未来へつなぐ ボランティアの輪

市原市ボランティア連絡協議会 会長 井前省吾

V連協は、地域社会の福祉増進とボランティアグループの連絡調整・情報交換・啓発及び親睦を図ることを目的として平成7年（1995年）に発足し、今年で30年を迎えます。



左：地元青葉台で餅つき  
右：親睦会でゲーム中

### これまでの活動への敬意と感謝

これまでV連協を支えてこられた歴代会長はじめ役員の皆様、そして地域で活動される会員のみなさまに心より敬意と感謝を申し上げます。

### 仲間が増えました！

今年度は14団体の皆様が新たに会員となり個人会員も増えました。詳しくは次頁以降に紹介させていただきます。



▲2025年度総会

### 今年度の主な事業は？

- ・5/23 2025年度V連協総会（アネッサ）
- ・6/2～7 環境フェスタに出展（アリオ市原）
- ・6/12 役員・ES委員親睦会（竹・いろりの里）
- ・9/18～10/10 会員アンケート
- ・11/15 グランパ・フェスタ in いちはら（ウエルコム）
- ・11/20 講演会「認知症への備え」安田清氏（市民会館）
- ・2/19 バス研修 ※会員のみなさまからアイデア募集中

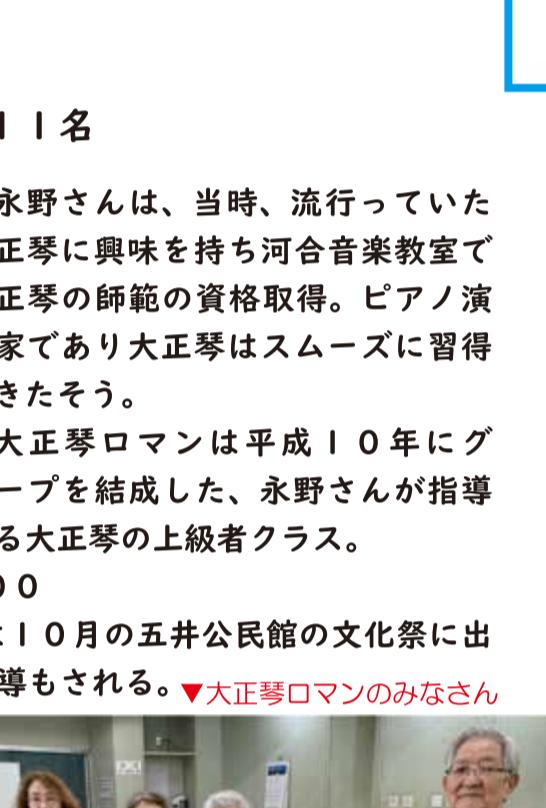


▲環境フェスタ 右端がV連協展示ポスター

### 今後のビジョン・方針

今後は、アンケートの回答で頂いた“つながりの声”を大切にしながら、みなさまの課題に寄り添う活動を推進してまいります。みなさま一人ひとりの力が、地域を支える大きな力となります。ぜひ、これからもご協力・ご参加をお願いいたします。共に、いちはらの未来を創っていきましょう。

-1-



▲親睦会

## テュオ エッセンス

代表：永野典子 メンバー：2名

新加入

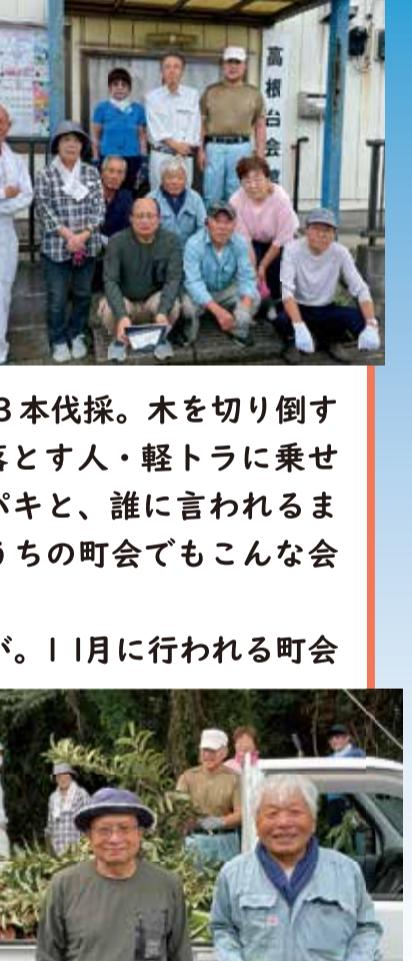
練習は、五井公民館と菊間コミュニティセンターで土曜日と日曜日の13:00～17:00

結成は20年前、その前はそれぞれのグループで活動をされていたそう。

永野さんは、幼少（4歳）の頃からピアノを習い音大卒業後、ヤマハ音楽教室で講師として5年間勤めピアノの演奏活動。また、河合音楽教室の大正琴の師範の資格をとり五井公民館のサークル活動講師として30年指導しています。

メンバーの平川幸一さんは、高校・大学のジャズ研究会でドラムスを担当。今も現役のロックミュージシャンです。リズムは身体で覚えるもの理屈ではない。ピークは25歳、現在は60%くらいかなと謙虚に話されました。が、取材の最後に、演奏してくださった平川さんご自身アレンジの葉加瀬太郎作「情熱大陸」は大迫力でした！活動は、菊間コミュニティセンター他。5年前市原市民会館の無観客（コロナ禍）で開催された「まちくる！」にお二人で出演。ユーチューブにアップされています。

**コロナ禍で演奏機会が減り、声を掛けて頂ければどこでも行きます。**ドラムセットが大きく音量も大きいので会場は限られますが、とのことです。



## 大正琴口マン

代表：永野典子 メンバー：11名



永野さんは、当時、流行っていた大正琴に興味を持ち河合音楽教室で大正琴の師範の資格取得。ピアノ演奏家であり大正琴はスムーズに習得できただろう。

大正琴口マンは平成10年にグループを結成した、永野さんが指導する大正琴の上級者クラス。

練習は、五井公民館で第1・3木曜日の9:00～12:00

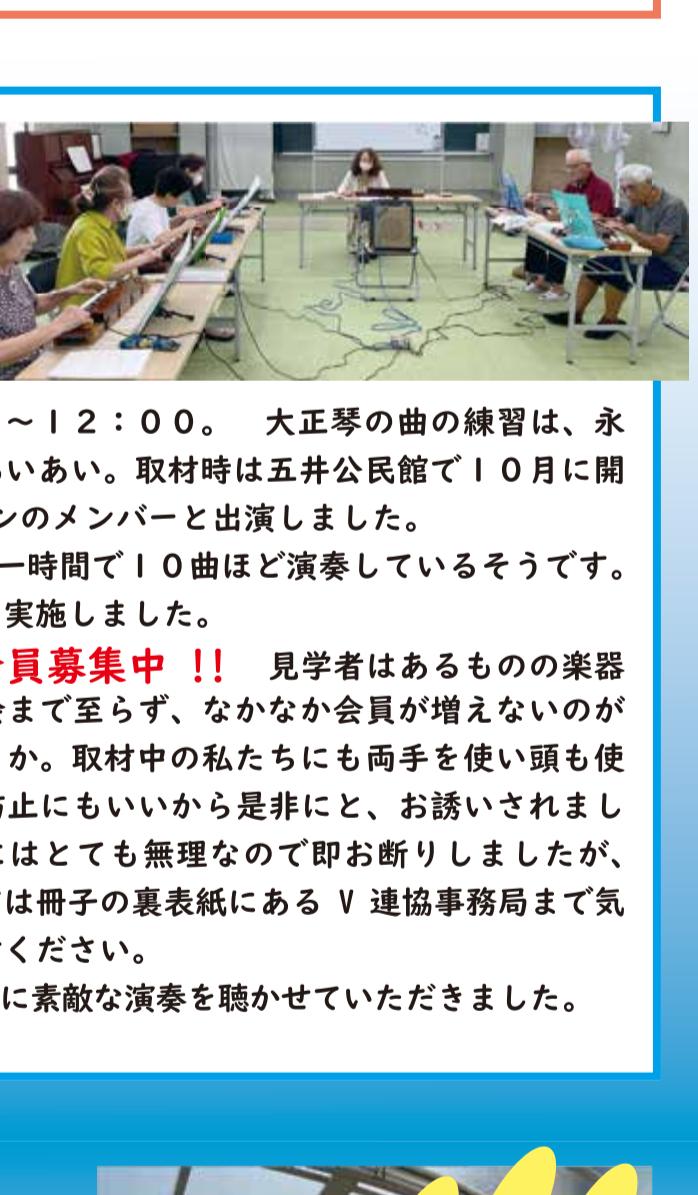
いつもは大正琴用の曲を練習しているが、取材した8月は10月の五井公民館の文化祭に出演用の6曲を練習中。永野さんはピアノ伴奏をしながらの指導もされる。▼大正琴口マンのみなさん

先生は優しくて分かりやすく教えてくださると、笑顔で話されたのが印象的でした。

ボランティア活動は高齢者施設等で実施。

2024年1月には市内のコミュニティFM局いちはらFMで、「イチラジ！」の取材を受けたそうです。取材の最後に素敵な音色の大正琴の演奏を聴かせてくださいました。

-2-



## 大正琴さくら

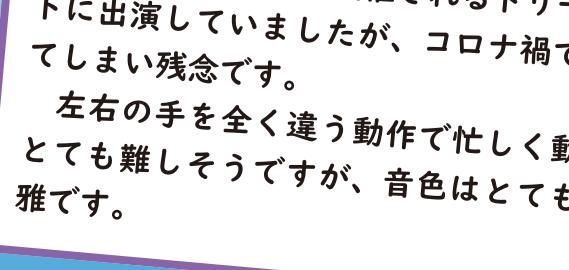
代表：永野典子 メンバー：7名

新加入

永野さんが、五井公民館のサークル活動で30年ほど指導する大正琴の初級クラス。といつても長い人で20年弱、他の人も10年前後と、実力は上級者クラス。

練習は、五井公民館で第2・4木曜日、9:00～12:00。大正琴の曲の練習は、永野さんのピアノ伴奏での指導もありみなさん和気あいあい。取材時は五井公民館で10月に開催の文化祭に向けて5曲を猛特訓中で、大正琴口マンのメンバーと出演しました。

ボランティア活動は、施設からの依頼があると、一時間で10曲ほど演奏しているそうです。



今年度は4回実施しました。

**ただ今会員募集中！！** 見学者はあるものの楽器が高価で入会まで至らず、なかなか会員が増えないのが悩みなのだと。取材中の私たちにも両手を使い頭も使うのでボケ防止にもいいから是非にと、お誘いされました。

私たちにはとても無理なので即お断りしましたが、興味がある方は冊子の裏表紙にあるV連協事務局まで気軽に問合せください。

取材の最後に素敵な演奏を聴かせていただきました。

▲大正琴さくらのみなさん。前列中央が代表の永野さん

-3-

-4-

琴の音

代表：長峯美恵子 メンバー：8名

新加入

二か月に一度、3名ほどで認知症の方のグループホーム「リブフォーレスト姉崎」を訪問、23名の入所さんのへアカットを行っています。

ヘアスタイルには中々こだわる方もいて、丁寧に要望を聞きながらも流石のハサミさばきで素早くカットしていく。カットしながら優しくお話しして、入所者さんもサロンに来ているような気分ですね。終わるとみんな心な

らしさ、一様に

スッキリ

した顔つきになりました。

女性はお化粧やヘアカットする事で認知症に良い影響があるとか。男性だってさっぱりして

いた方が気分が良いですよね。

長い人生を生きてこられた先輩たちが少しでも健やかに日々が送れるようお手伝い。これからも長く続けていただきたい活動です。

ボランティア活動は、市社協やメンバーの知り合いを通じて要請を受け、月1～2回、介護施設に出向き、利用者さんに大正琴の演奏に合わせ一緒に歌ってもらいます。

アネッサで年1回開催されるドリームコンサートに出演していましたが、コロナ禍で中止になってしまい残念です。

左右の手を全く違う動作で忙しく動かす演奏はとても難しそうですが、音色はとても涼やかで優雅です。

長峯さんは、30年前に大正琴の琴伝流（きん

でんりゅう）師範の資格をとり指導しています。

週月曜日13:00～16:00に練習しています。

ソプラノとアルト大正琴に分かれ、長峯さんの

タップや拍節器のリズムに合わせて演奏します。

大正琴にも他の楽器と同じくソプラノやア

ルトがある事を初めて知り勉強になりました。

ボランティア活動は、市社協やメンバーの知

り合いを通じて要請を受け、月1～2回、介護

施設に出向き、利用者さんに大正琴の演奏に合わ

せて一緒に歌ってもらいます。

アネッサで年1回開催されるドリームコンサ

ートに出演していましたが、コロナ禍で中止にな

ってしまい残念です。

左右の手を全く違う動作で忙しく動かす演奏は

とても難しそうですが、音色はとても涼やかで優

雅です。

長峯さんは、30年前に大正琴の琴伝流（きん

でんりゅう）師範の資格をとり指導しています。

週月曜日13:00～16:00に練習しています。

ソプラノとアルト大正琴に分かれ、長峯さんの

タップや拍節器のリズムに合わせて演奏します。

大正琴にも他の楽器と同じくソプラノやア

ルトがある事を初めて知り勉強になりました。

ボランティア活動は、市社協やメンバーの知

り合いを通じて要請を受け、月1～2回、介護

施設に出向き、利用者さんに大正琴の演奏に合わ

せて一緒に歌ってもらいます。

アネッサで年1回開催されるドリームコンサ

ートに出演していましたが、コロナ禍で中止にな

てしまい残念です。

左右の手を全く違う動作で忙しく動かす演奏は

とても難しそうですが、音色はとても涼やかで優

雅です。

長峯さんは、30年前に大正琴の琴伝流（きん

でんりゅう）師範の資格をとり指導しています。

週月曜日13:00～16:00に練習しています。

ソプラノとアルト大正琴に分かれ、長峯さんの

タップや拍節器のリズムに合わせて演奏します。

大正琴にも他の楽器と同じくソプラノやア

ルトがある事を初めて知り勉強になりました。

ボランティア活動は、市社協やメンバーの知

り合いを通じて要請を受け、月1～2回、介護

施設に出向き、利用者さんに大正琴の演奏に合わ

せて一緒に歌ってもらいます。

アネッサで年1回開催されるドリームコンサ

ートに出演していましたが、コロナ禍で中止にな

てしまい残念です。

左右の手を全く違う動作で忙しく動かす演奏は

とても難しそうですが、音色はとても涼やかで優

雅です。

長峯さんは、30年前に大正琴の琴伝流（きん

でんりゅう）師範の資格をとり指導しています。

週月曜日13:00～16:00に練習しています。

ソプラノとアルト大正琴に分かれ、長峯さんの

タップや拍節器のリズムに合わせて演奏します。

大正琴にも他の楽器と同じくソプラノやア

ルトがある事を初めて知り勉強になりました。

ボランティア活動は、市社協やメンバーの知

り合いを通じて要請を受け、月1～2回、介護

施設に出向き、利用者さんに大正琴の演奏に合わ

せて一緒に歌ってもらいます。

アネッサで年1回開催されるドリームコンサ

ートに出演していましたが、コロナ禍で中止にな

てしまい残念です。

左右の手を全く違う動作で忙しく動かす演奏は

とても難しそうですが、音色はとても涼やかで優

雅です。

長峯さんは、30年前に大正琴の琴伝流（きん

でんりゅう）師範の資格をとり指導しています。

## 団体紹介

### アルパアンサンブル

代表：五味章子「ラ・ルーナ」

メンバー：5名

アルパは別名ラテンハープとも呼ばれ、ラテンアメリカ諸国の民族音楽で用いられる弦楽器です。

五味さんはラテン音楽のコンサートを聴きに行ったのがきっかけで魅了され、生涯の友となったアルパを始められました。高じて2020年、音楽好きな仲間とアルパを中心としたアンサンブルを結成しました。

公民館や地域での演奏活動、県や市のイベント、スクール活動と3~4回の大きなコンサートに出演。

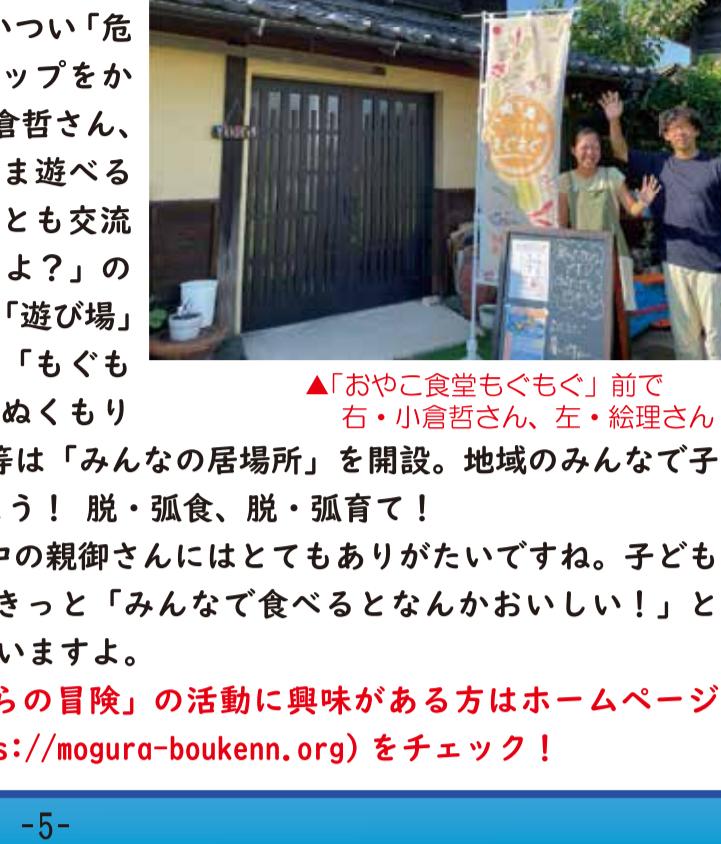
精力的に演奏活動をされています。取材をお願いした時も市原市アンサンブルフェスタ出演の前で、全員集まつての貴重な練習日でした。

す。市原市アンサンブルフェスタでの演奏は市

原市のホームページから見られます。アルパの不思議な魅力の音色を聞いてみませんか？



▲後列左から・えちせんさん・よしえさん・あっくんさん  
前列左から・けいこさん・代表のじょうこさん



## NPO法人 もぐらの冒険 代表：小倉哲 メンバー：10名

子どもたちにとって重要なのは、自由に遊ぶこと、食べること、寝ることですね。でも今の時代、誰にも束縛されず思う存分遊ぶのは難しい。ついでに「危ない！」そんなことよりこっちを」とストップをかけがちです。NPO法人もぐらの冒険代表・小倉哲さん、絵理さん夫妻は「自分の感性のおもむくまま遊べる場、異年齢の子どもたちや地域の大人たちとも交流できる場でみんなで過ごせばなんか楽しいよ？」の気持ちで「遊び場」を開設しました。現在は「遊び場」の提供だけでなく「おやこ食堂もぐもぐ」、「もぐもぐこども食堂」シニアのための憩いの場「ぬくもりカフェ」も運営しています。また、夏休み等は「みんなの居場所」を開設。地域のみんなで育てよう！脱・弧食、脱・弧育て！



▲「おやこ食堂もぐもぐ」前で右・小倉哲さん、左・絵理さん  
「もぐらの冒険」の活動に興味がある方はホームページ（<https://mogura-boukenn.org>）をチェック！

-5-

## 新加入団体紹介

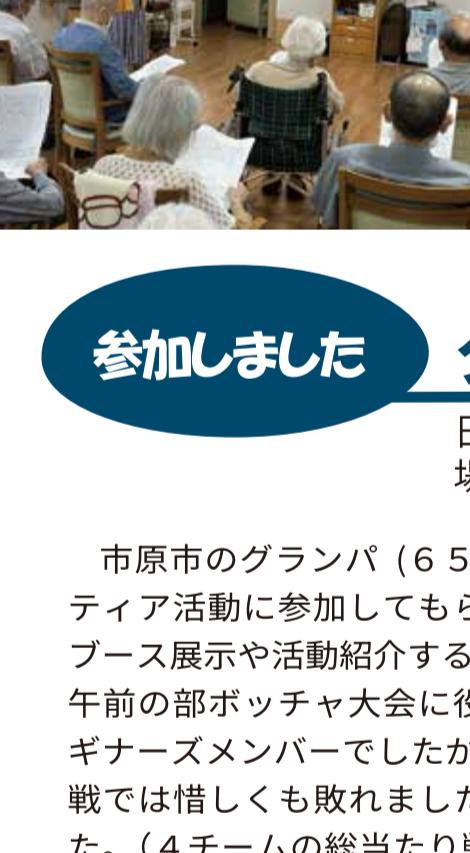
### 人形劇サークル あねがさき

代表：本吉淑子 メンバー10名

アネッサ（姉崎保健福祉センター）児童館で楽しい人形劇やエプロンシアターを見せてくれたのは、設立30年超！の「人形劇サークル あねがさき」のみなさん。姉ヶ崎幼稚園のママ達が集まって始めた、子どもたちのための人形劇サークルです。



▲児童館に集まった子どもたち楽しにしてたんだね。



▲前列右から2番目が代表の本吉さん

問い合わせください。

私のイチ推し  
イチ角慢

V連協広報部 耕納 美保

我が家のお転婆猫「ヒメ」を紹介します。

うちの猫たち(3にゃん)は私が呼ぶと、外に遊びに行っていても帰ってきます。

この時は門柱の上でまつりしていましたが反対側から呼んだら

ピョンっと飛んできました。流石の身体能力!!

猫って凄い。けど、超

真面目な顔して飛んで

るのが笑えます。

岩合さんには負けるけ

ど、耕納イチ推しの

イチ、いや3枚です。



あなたのイチ推し募集中!! V連協事務局までご連絡ください。折り返しご連絡いたします。

-6-

## 相撲甚句会

日時：2025年8月22日

場所：セントケア千葉(株)セントケア市原

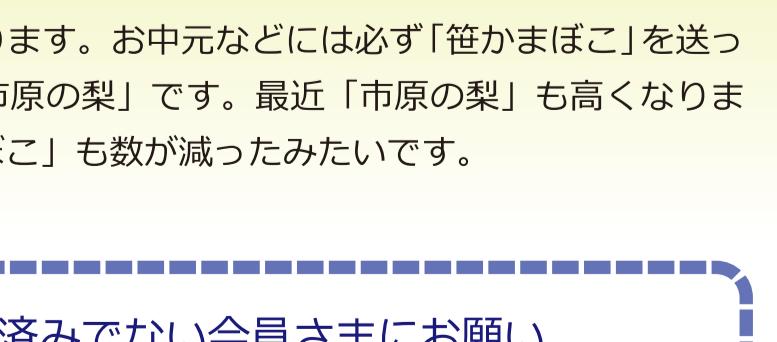
取材しました

▼左端が代表の坂井誠さん

相撲甚句会の皆さん、訪問介護やデイサービス、ショートステイ等を提供する「小規模多機能型」の施設、セントケア市原さんで相撲甚句とカラオケのボランティア活動をするというので取材させていただきました。

セントケア市原さんが市社協に相談して紹介されたそうです。

相撲甚句は初めてという方も多いかったよう



で、珍しきに聴き入っていました。カラオケは何日も前から練

習されたとかで、モニターの歌詞を見ながら大きな声で上手に歌えました。顔を紅潮させて楽しそうに歌う様子は微笑ましく、みなさん始まる前より少し若返ったような気がしましたよ。

代表の坂井さんはじめメンバー4名は着物姿で颯爽と相撲甚句、渋い!! またV連協の行事でも披露してほしいです。

参加しました

## グランパ・フェスタ in いちはら

日時：2025年11月15日

場所：ウエルシア・コミュニケーションセンターいちはら

市原市のグランパ（65歳以上の男性）たちに少しでもボランティア活動に参加してもらおうと、市原市で活動する31団体がブース展示や活動紹介する「グランパ・フェスタ in いちはら」の、午前の部ボッチャ大会に役員4名で参加、ほとんど経験無しのビギナーズメンバーでしたが激戦の3回戦を1位で通過、優勝決定戦では惜しくも敗れましたが準優勝、豪華賞品をゲットしました。(4チームの総当たり戦で勝ち抜いた1位二組が優勝決定戦、2位二組が3、4位決定戦を行いました) かなり盛り上がり楽しかったのでV連協の行事にいつか企画したいと話し合いました。

午後の部では井前会長による「V連協」についての講演も。展示会場のV連協のお隣は市社協さんで、他にも「SaToYaMa よくし隊」や「かずさのくに国府探検隊」、「NPO法人もぐらの冒険」などV連協会員のブースもありました。

さて、訪れたグランパたちの興味を引く団体はどれくらいあったでしょうか？

-7-

